

ノルマンディーとブルターニュに行く 13日間

シードル街道の牧歌的風景へ



ノルマンディー地方は、気候の関係でブドウが育たないため、その代わりにリンゴなどの果樹栽培が盛ん。それを利用して、シードルやカルヴァドスといったお酒が地方の名産品です。リンゴ農園が続く地域を巡る観光ルートがあり、「シードル街道」と呼ばれ、緑の牧草地上に牛たちが草を食んでいる光景と相まって、いかにもノルマンディーらしい、牧歌的な風景に出会えます。酪農製品・農産品も豊富で新鮮。世界的に知られるカマンベール・チーズは名産のひとつで、発祥の地であるカマンベール村も訪れます。また、街道ドライブの途中、「フランスの美しい村」に登録されているブロン・アンノーシュ村にも立ち寄ります。

 **Route du Cidre**



ブロン・アンノーシュ村

ケルト文化が色濃く残る最西端の地 「もうひとつのフランス」ブルターニュ



ギモリア 聖堂囲い地

ブルターニュ独特の教会様式・聖堂囲い地。教会以外に納骨堂、墓地、凱旋門、キリスト受難の彫像などが並び、その周りを石壁が囲みます。下界と遮断された独特の宗教空間を造り出しているのです。



「フランスの最も美しい村」ロクロナン

ケルトの文化を色濃く残し「フランスの最も美しい村」に登録されるロクロナン。石造りの家並みが保存され、中世そのままの町並みです。



カルナック 謎の巨石群

先史時代の遺跡カルナック。巨石が十数列に整列して、約3キロにわたって並びます。その眺めは、まさに「石の並木道」。造られた目的は未だ謎のままです。



フランス最西端 岬

フランス本土最西端岬。大西洋に突き出す70mの断崖絶壁は、まさに「地の果て」のイメージ通り。



※写真はすべてイメージです。

林檎の礼拝堂を訪ねる



美しいノルマンディーの田園風景の中で、廃墟と化していた16世紀の小さな礼拝堂と運命的な出会いをした日本人美術家・田窪恭治氏。彼が10年の歳月をかけて再生した「林檎の礼拝堂」をファレーズに訪ねます。彼の技法は独創的で、まず壁の表面に鉛を貼り、その上に赤、黄、青、緑、白などの絵の具を塗り重ねます。そして壁を引っかきながら、絵柄を絵の具の層の中から削り出し、描くのです。例年6月下旬から9月中旬のみの一般公開ですが、当ツアーでは特別許可を取り、入場観光いたします。

“美しき島”ベル・イル島など、 巨匠達が描いた美しき舞台へ



ベル・イル島
モネも描いたポール・コトンの奇岩



ベル・イル島
色鮮やかな家並みの港町 ル・パレ

荒々しい海岸線、透明な海、色鮮やかな可愛らしい家並みなど「美しき島」ベル・イル島。画家モネもこの島に魅せられ、長期滞在し39点もの作品を残しました。



印象派に愛された町 オンフルール



美しき芸術村 ボン・タヴェン

セーヌ河口の小さな港町オンフルール。色とりどりのヨットが並ぶ旧港は一幅の絵のような美しさ。モネやブーダンなど印象派の画家達に愛され、作曲家エリック・サティが生まれた町としても知られています。

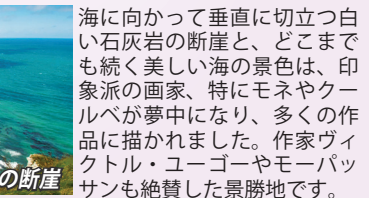


街そのものが美術館 ルーアン



モネの庭園 ジヴェルニー

ローマ時代からの歴史を持つ古都。木骨組みの家々とゴシック様式の教会が点在する街並みの美しさは秀逸。ヨーロッパ有数の大聖堂は、モネの連作のモデルにもなりました。



多くの印象派に描かれた エトルタの断崖

海に向かって垂直に切立つ白い石灰岩の断崖と、どこまでも続く美しい海の景色は、印象派の画家、特にモネやクールベが夢中になり、多くの作品に描かれました。作家ヴィクトル・ユーゴーやモーパッサンも絶賛した景勝地です。

◆印象派の画家達が愛した美しい風景ノルマンディー◆ケルトの文化が残る独自の地方色ブルターニュ◆

出発日限定・特別企画	
旅行期間	4月18日(木)～4月30日(火)
旅行代金	949,000円
一人部屋利用追加料金	169,000円

※4月中下旬は、シードル街道沿いにてリンゴの花咲く季節です。

- ◎利用予定航空会社：スカンジナビア航空。
- ◎添乗員：羽田空港より全行程同行します。
- ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎食事：朝食11回・昼食10回・夕食9回(機内食除く)
- ◎最少催行人員：12名(最大18名)
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎旅券の残存有効期間：帰国時3ヵ月以上

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
 ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
 ◎国際観光旅客税：1,000円
 ◎燃油サーチャージ目安：78,400円(2022年6月現在)

◆コースのポイント◆

- かつてブルターニュ公国の首都であったナントから、ケルト文化の影響を色濃く残すフランス西北端を抜け、英仏海峡に面した北部ノルマンディー地方まで、他のフランスの地方では見られない独特の文化が息づく町々と最果てを感じる大自然にご案内いたします。
- 1 モン・サン・ミッシェル地区に宿泊し、朝霧や美しく輝く夜景をお楽しみいただきます。
 - 2 日本人アーティスト田窪恭治氏が手掛けた「林檎の礼拝堂」を訪問します。
 - 3 石造りの家並みが絵のように美しい村ロクロナンを訪問。「フランスの最も美しい村」に認定され、映画のロケにも使われました。

HOTEL “感動体験” モン・サン・ミッシェル地区に宿泊

昼から夜、そして朝へとうつろう、モン・サン・ミッシェルの壮麗なる姿をご覧ください。対岸地区から島内へは無料のシャトルバスが運行、所要約4分。深夜まで運行していますので、観光客のいない夜の参道や修道院の荘厳さを体験することも出来ます。



レ・マシーニ・ド・オル・ナント

ご旅行条件(要約) この書面は旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。別途交付する旅行条件書(全文)をお受け取りの上、必ずご確認の上でお申し込み下さい。

●この旅行は、株式会社旅のデザインルームが企画・実施する旅行であり、お客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行取引条件及び旅行条件(全文)、ご出発前にお渡しする最終日程表(確定書面)によります。

●旅行代金に含まれるもの：旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金(バス料金・ガイド料金・入場料)、宿泊料金(二名一室を基準)及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはこの旅行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれないもの：上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。超過手荷物料金、一人部屋利用の場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用(旅券印紙代、手続代行料金など)、日本国内の空港施設使用料、保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明細外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

都市名		スケジュール
1	東京 コペンハーゲン	■午前、羽田空港より、空路、コペンハーゲンへ向かいます。 ■着後、空港ホテルへ。〈コペンハーゲン空港ホテル泊〉 日 日
2	コペンハーゲン ナント	■朝、空路、パリへ。 ■午前、着後、TGVにてナントに向かいます。〈ナント泊〉 日 日
3	ナント (ヴァンヌ) キブロン	■午前、ナント市内観光。「ナントの勅令」で知られるブルターニュ大公城○、サン・ピエール・サン・ポール大聖堂○、機械仕掛けの巨大な象で知られるレ・マシーニ・ド・リル○にご案内します。 ■午後、中世の街並が見事な古都ヴァンヌへ。サン・ピエール大聖堂○、旧市街○にご案内します。観光後、キブロンへ。〈キブロンまたは近郊泊〉 日 日
4	キブロン滞在 (ベル・イル島)	■終日、フェリー(所要約1時間)で大西洋に浮かぶ「美しき」ベル・イル島の観光へ。島の玄関口でカラフルな家々が並ぶ港町ル・バシ、のどかな漁港ソーゾン○、モネが連作を描いたポール・コトンの奇岩○などにご案内します。観光後、フェリーにてキブロンに戻ります。〈キブロンまたは近郊泊〉 日 日
5	キブロン (カルナック) (ボン・タヴェン) (コンカルノー) カンペール	■終日、ブルターニュの田舎町巡りへ。謎の巨石群が壮観なカルナックでは、メネックの巨石群○やサン・ミッシェルの古墳○を見学。その後、ゴージェンの愛した美しい村ボン・タヴェンにて、「黄色いキリスト」のモデルになった木像が納められているトレマロ礼拝堂○を観光。また、入り江の奥の小島コンカルノー○に立ち寄った後、陶器で有名な古都カンペールへ。〈カンペール泊〉 日 日
6	カンペール滞在 (ラ岬) (ロクロナン)	■午前、カンペールの市内観光へ。ステンドグラスが見事なサン・コランタン大聖堂○、300年の伝統を誇るカンペール焼きの工房○(※)など。 ★昼食は、名物のガレット(そば粉のクレープ)をどうぞ。 ■午後、フランスの西北端、ラ岬○へ。フランス最果ての眺望をご堪能ください。その後、石造りの古い町並みが絵画のように美しい村、ロクロナン○(「フランスの最も美しい村」に認定)に立ち寄ります。〈カンペール泊〉 日 日
7	カンペール (聖堂園地) (サン・マロ) モン・サン・ミッシェル	■朝、ブルターニュ独特の教会様式であるギミリオ○とサン・テゴネック○の聖堂園地を見学します。その後、かつてはフランス最大の港であったサン・マロへ。 ■午後、サン・マロの観光。城壁に囲まれた旧市街の散策をお楽しみ下さい。 ■その後、「西洋の驚異」モン・サン・ミッシェルへ向かいます。 ★夕食は、名物のムール貝料理をどうぞ。 ■夜、モン・サン・ミッシェルの夜景見学へ。美しくライトアップされた修道院の光景をご覧ください。〈モン・サン・ミッシェル地区泊〉 日 日
8	モン・サン・ミッシェル (バイユー) (オマハ・ビーチ) カン	■午前、モン・サン・ミッシェルの観光へ。僧院○の見学へご案内するほか、城壁内を散策したり、城壁の上からは一面に広がる砂の海の広大な眺望をご覧ください。 ★昼食は、名物のオムレツをどうぞ。 ■午後、緑豊かなペサン地方の中心地バイユーへ。ノルマンディー公ウィリアムのイングランド征服を描いた、長さ70mにも及ぶマチルダのタピストリー○を見学します。その後、ノルマンディー上陸作戦で知られるオマハ・ビーチ○に立ち寄り、カンへ。〈カンまたは近郊泊〉 日 日
9	カン 林檎の礼拝堂 (カマンベール村) (シードル街道) (ブヴロン・ アンノージュ村) オンフルール	■午前、カンの観光。サンティエヌ教会○、男子修道院○など。観光後、日本人アーティスト田窪恭治氏が手掛けたファレーズの林檎の礼拝堂○を訪れます。 ■午後、世界的に有名なカマンベール・チーズ発祥のカマンベール村○を訪れた後、シードルカヴァルヴァス用のリンゴ農園や牧歌的な田園風景が広がるシードル街道をドライブし、「フランスで最も美しい村」のひとつに登録されるブヴロン・アンノージュ村○などに立ち寄ります。その後、オンフルールへ。〈オンフルールまたはル・アーヴル泊〉 日 日
10	オンフルール滞在 (ル・アーヴル) (エトルタ)	■午前、印象派発祥の地ル・アーヴル市内観光。モネが「印象 日の出」を描いた場所○、印象派のコレクションが素晴らしいマルロー美術館○にご案内します。観光後、景勝地エトルタへ。モネも描いたアヴァールの断崖○をご覧いただきます。 ■午後、オンフルールの観光。旧港周辺の散策○、印象派の先導者ブーダン美術館○(※)、旧市街の散策など。〈オンフルールまたはル・アーヴル泊〉 日 日
11	オンフルール (ルーアン) (ジヴェルニー) コペンハーゲン	■午前、ルーアンへ。着後、ルーアン市内観光。モネの連作のモデルとなったノートルダム大聖堂○、ジャンヌ・ダルク教会○など。観光後、ジヴェルニーへ。 ■午後、ジヴェルニーの観光。モネの家○と庭園○にご案内します。観光後、パリへ。 ■夜、空路、コペンハーゲンへ。〈コペンハーゲン空港ホテル泊〉 日 日
12	コペンハーゲン	■朝、空路、直行便にて、帰国の途へ。〈機中泊〉 日 日
13	東京	■午前、羽田空港着。通関後、解散。

※6日目のカンペール焼き工房、10日目のブーダン美術館は急遽、休館になる場合もございます。その場合、代替観光にご案内します。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

旅行解除期日		旅行代金	取消料(お一人)
ピーク時の旅行(41日前までは不要)			旅行代金の10%(限度額5万円)
●40日前から31日前までの取消し		30万円以上	50,000円
その他の期間の旅行(31日前迄不要)		15万円以上	30,000円
●30日前から21日前迄の取消し		30万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用			
●20日前から3日前までの取消し			旅行代金の20%
●前々日から当日			旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後			旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。
- 取消料の対象となるお支払い対象旅行代金は、旅行代金と追加代金(一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など)の合計額です。

●お一人でご参加され部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の40日前までに申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方は、禁煙・喫煙、同年代などのご希望には添えません。また、お申込後、「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

●日程中のマークの見方
 ☒：朝食、☑：昼食、☒：夕食、☒：機内食、☒：食事なし
 ○：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光
 ●海外渡航期間に関する情報については、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認ください。
 ・外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
 ・厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>
 ●旅行条件・旅行代金の基準
 この旅行条件は2023年12月11日を基準としております。また旅行代金は2023年12月11日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。
 ●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたら、遠慮なく下記、旅行業務取扱管理者までご質問下さい。